

大阪公立大学生協杉本キャンパス 自転車点検



[健康と安全]

取り組み概要

日時：2022年7月8日(金)11時30分～14時
 場所：杉本キャンパス生協総務部横
 参加者数：16名
 組合員の反応：「とても役に立った」が50%，「役に立った」が50%。

背景や概要：大阪公立大学杉本キャンパスは、周辺が比較的平らな大阪市内にキャンパスがあるため、自転車での通学が非常に多い。そんな中で、組合員の安全をサポートする企画が開催された。

地域と連携し、組合員の安全をサポートする

POINT.1 幅広い組合員に向けて



学生生活110番および地域の自転車屋さんと協力しながら、企画が行われました。事前に点検希望箇所を記入し、それぞれが不安に思っている箇所について、無料で点検を受けることができていました。
学生から大学職員まで、いろいろな組合員が、日頃から使っている自転車に関する不安を取り除くことができており、大好評の企画となりました。

POINT.2 情報宣伝の工夫

本企画の開催にあたり、TwitterをはじめとしてSNSやポスターによる宣伝が行われていました。右のビラは、職員さんと連携して作成されたものです。このように事前準備および情報宣伝の段階から職員さんとしっかり連携出来ていることが素晴らしいポイントです。
 他にも、食堂のホワイトボードおよび当日の呼びかけによって、参加者を集め、より多くの組合員に安心を届ける工夫がなされていました。



POINT.3 予防活動も大切に



大阪公立大学杉本キャンパスでは、自転車通学の組合員が多いという現状があります。しかし、大阪市内のため交通量も多く、自転車による事故のリスクは高まっています。
 そこで、自転車点検を行っているテントの横のホワイトボードに大学周辺の危険マップを設置し、組合員に危険を知らせ、事故を予防する取り組みが並行して行われていました。自転車を点検するだけでなく、組合員の現状に目を向けた、こうした予防活動も大切ですね。